

第0章 概論

- 0-1 機能性消化管疾患概論1:
神経消化器病学とRome基準
- 0-2 機能性消化管疾患概論2:
進化する消化器病学における機能性消化管
疾患の位置付け

第1章 食道

【基礎編】

- 1-1 解剖, 消化管運動の生理学, ペプチド
- 1-2 食道の運動機能検査

【実践編】

- 実践編概論
- 1-3 食道の機能性疾患の診断と治療
- 1-4 Case Discussion
- 1-5 トピックス

第2章 胃・十二指腸

【基礎編】

- 2-1 解剖, 消化管運動の生理学, ペプチド
- 2-2 胃・十二指腸の運動機能検査

【実践編】

- 2-3 胃・十二指腸の機能性疾患の診断と治療
- 2-4 Case Discussion
- 2-5 トピックス

第3章 小腸・大腸

【基礎編】

- 3-1 解剖, 消化管運動の生理学, ペプチド
- 3-2 小腸・大腸の運動機能検査

【実践編】

- 実践編概論
- 3-3 小腸・大腸の機能性疾患の診断と治療
- 3-4 Case Discussion
- 3-5 トピックス

第4章 直腸・肛門

【基礎編】

- 4-1 直腸・肛門の解剖
- 4-2 排便機構(消化管運動)の生理学
- 4-3 直腸・肛門の機能検査

【実践編】

- 4-4 直腸・肛門の機能性疾患の診断と治療
- 4-5 Case Discussion
- 4-6 トピックス

第5章 診療の実際

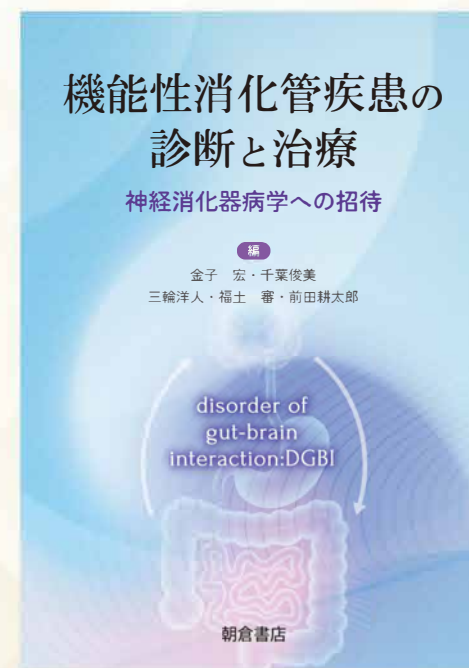
- 5-1 「病は気から」を科学する
- 5-2 心身医学的治療で課題を探る
- 5-3 腹部の理学的所見
- 5-4 難治性腹痛への対応
- 5-5 漢方治療の最前線
- 5-6 家庭医診療の実際
- 5-7 Case Discussion
- 5-8 トピックス

第6章 エキスパートへの道: 専門医を目指して

問題・解答・解説

第7章 腸脳関連疾患への新たな視点

消化器病関連の認定医・専門医,
神経消化器病(機能性消化管疾患)認定医の
取得に必携の1冊!



B5判/400ページ
定価 13,200円
(本体 12,000 円+税)
ISBN: 978-4-254-32272-9 C3047

機能性消化管疾患の診断と治療

— 神経消化器病学への招待 —

【編集】金子 宏, 千葉 俊美, 福土 審, 前田耕太郎, 三輪 洋人

- ・過敏性腸症候群(IBS)や機能性ディスペプシアなど, 機能性消化管疾患の基礎から臨床までをカバー!
- ・臓器別の第1~4章, 診療のポイントが満載の第5章, 専門医試験に挑む力がつく第6章(問題・解答・解説)など, 充実の内容!
- ・世界的に注目される「腸脳関連疾患」(disorder of gut-brain interaction: DGBI)の新しい潮流をつかめる!

機能性消化管疾患(腸脳関連疾患: DGBIs)に関する本格的な書籍が刊行されたことは大きな喜びである。腸脳関連疾患に関する最新の知見が, 臨床の現場で患者さんに還元されることを願ってやまない。

菅野健太郎先生(自治医科大学 名誉教授)

炎症, がんが制圧されつつある今だからこそ, 学び, 伸ばすべき消化器病分野がある。そこには内視鏡のみでは知りえない深遠なる世界が広がっている。消化管機能をみて治す, 次世代の消化器病専門医必携の書。

藤城光弘先生(東京大学大学院医学系研究科器管病態内科学講座消化器内科学分野 教授)

読者対象

臨床医・開業医(消化器科・内科・総合診療科など), 研修医・医学生,
チーム医療に携わるメディカルスタッフ(看護師, 保健師, 薬剤師, 臨床検査技師など)

[キリトリ線]

【お申込み書】このお申込み書にご記入の上, 最寄りの書店にご注文ください。

機能性消化管疾患の診断と治療

— 神経消化器病学への招待 —

定価 13,200円 (本体 12,000円) 978-4-254-32272-9 C3047

冊

■お名前

公費 / 私費

■ご住所(〒) TEL.

取扱書店

第0章 概論

いよゆる機能性疾患
機能性消化管障害: FGID (腸胃機能障害: DGB) (Rome IV)
消化管運動障害 (GIMD: gastrointestinal motility disorders)
図4 本章で取り上げる腸胃消化管機能障害と診断基準

病気としての分類・位置付け・新しい潮流もつかめる!

第1~4章 (臓器別) 基礎編

1-2 食道の運動機能検査
1-2-1 食道内圧測定検査
食道内圧測定検査の方法
食道内圧測定検査の意義

解剖・生理・機能検査がわかる!

疾患ごとに診断基準・治療がわかる!

第6章 エキスパートへの道: 専門医を目指して

問題 multiple choice形式の厳選21問!

6-3 小腸・大腸
6-3-9 小腸・大腸の運動機能検査
6-3-10 過敏性腸症候群
6-3-11 機能性腸障害

本文のここを見れば答えがわかるかも?!

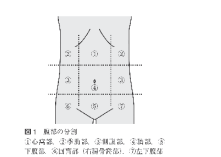
第1~4章 (臓器別) 実践編

B. 実践編
I-1 Case Discussion
1-4-1 胸やけ
紙上カンファ!?な Case Discussion! (症例提示・考察)

末尾のtake-home messageで要点がすぐわかる!

第5章 診療の実際

5-3 腹部の物理学的所見
5-3-1 視診・聴診・打診・触診
診察のレベルアップに役立つコツ・キモ・tipsが満載!



解答・解説

詳細な解説で専門医レベルの知識が定着!